

基本目標 2 ~やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち~

政策 1 健康・医療・福祉の充実したまちをつくる

施策 1 健康づくりの推進

住民一人ひとりが、年齢や体調に応じた健康づくりに取り組めるよう、それぞれの状態に応じたサービスが提供できる体制を目指します。

また、住民自身が自分の健康状態を把握し、自らの健康は自らで守り、正しい知識と生活習慣を身につけることができるよう、健康に対する意識を高めます。

■行政の取り組み

- 健康に関する住民意識の高揚
- 食と健康に関する知識の普及
- 生活習慣病予防対策の充実
- 感染症予防
- データヘルス分析

■地域の取り組み

- 地域で健診事業の啓発活動を行います。
- 地域（隣近所）で誘い合って健診受診率の向上を目指します。
- 健康づくりにかかわる地域主体のイベントを開催し、健康に対する意識を高めます。
- 心身ともに健康を維持するため、週1回は運動する習慣づくりを行います。
- 地域スポーツ・スポーツクラブ21 はりま等のメニューに積極的に参加し、健全な人間関係づくりと健康な体力の維持に努めます。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
特定健診受診率（受診者／対象者）	%	31.9	60.0	31.5	65.0
がん検診受診率（受診者／対象者）	%	14.6	25.0	18.4	35.0
食育講座参加者数	人	200	300	470	500
健康づくりの推進の満足度	点	3.1	3.2	3.2	3.4

基本目標 2 ~やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち~

政策 1 健康・医療・福祉の充実したまちをつくる

施策 1 健康づくりの推進

住民一人ひとりが、年齢や体調に応じた健康づくりに取り組めるよう、それぞれの状態に応じたサービスが提供できる体制を目指します。

また、住民自身が自分の健康状態を把握し、自らの健康は自らで守り、正しい知識と生活習慣を身につけることができるよう、健康に対する意識を高めます。

■行政の取り組み

- 健康に関する住民意識の高揚
- 食と健康に関する知識の普及
- 生活習慣病予防対策の充実
- 感染症予防
- データヘルス分析

■地域の取り組み

- 地域で健診事業の啓発活動を行います。
- 地域（隣近所）で誘い合って健診受診率の向上を目指します。
- 健康づくりにかかわる地域主体のイベントを開催し、健康に対する意識を高めます。
- 心身ともに健康を維持するため、週1回は運動する習慣づくりを行います。
- 地域スポーツ・スポーツクラブ21 はりま等のメニューに積極的に参加し、健全な人間関係づくりと健康な体力の維持に努めます。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
特定健診受診率（受診者／対象者）	%	31.9	60.0	31.5	65.0
がん検診受診率（受診者／対象者）	%	14.6	25.0	18.4	35.0
食育講座参加者数	人	200	300	470	500
健康づくりの推進の満足度	点	3.1	3.2	3.2	3.4

政策1 健康・医療・福祉の充実したまちをつくる

施策2 地域での支え合いの推進

誰もが安全で安心して、住み慣れた地域社会で暮らせるよう、保健・医療、福祉、都市計画、教育等の分野ごとに展開されている施策を有機的につなげた総合的な取り組みに努めるとともに、住民一人ひとりの福祉意識を高め、互いに支え合い、助け合うことのできる地域福祉の実現を目指します。

また、人と人とのつながりを深め、地域の連帯を充実し、住民すべてが生きがいと心の豊かさが実感できる人間性あふれた福祉のまちづくりを目指します。

■行政の取り組み

- ボランティア意識の高揚
- 住民意識の把握と効果的な対策の実施
- 地域・福祉関係団体・行政などの連携体制の構築と情報の共有化

■地域の取り組み

- 住民、関係機関・団体などが互いに協力し、地域福祉の推進に努めます。
- ボランティア活動への参加に努めます。
- ひとり暮らし高齢者などへの声かけや見守り、粗大ごみ出し、電球交換などに協力します。
- 地域内で情報交換に努めます。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
ボランティア団体数	団体	24	28	33	31
ボランティア団体参加人数	人	573	610	458	650
地域福祉の推進の満足度	点	2.9	3.0	3.0	3.2

基本目標 2 ~やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち~

政策 1 健康・医療・福祉の充実したまちをつくる

施策 3 子育て支援の充実

子どもが明るく健やかに育つことのできる環境づくりを目指して、家庭・地域・事業者と行政との協力・連携に努めます。

また、子育てと仕事の両立支援としてだけでなく、子育ての孤立化等の問題を踏まえ、母子の健康づくりをはじめ、育児不安の軽減・解消などに取り組み、広くすべての子どもと家庭への支援に努めます。

■行政の取り組み

- 母子保健事業の推進
- 子育て環境の整備
- 保育サービス及び学童保育の拡充
- ワーク・ライフ・バランス※の周知啓発
- こども医療費の助成
- 子育て相談の充実
- 安心して出産・子育てができる体制づくり
- 援護が必要な子どもや家庭への支援
- 乳幼児等医療費の助成

■地域の取り組み

- 地域で子どもの居場所づくりに参画し、地域ぐるみで子育てをサポートします。
- 地域で子どもの様子を見守り、異常・異変が見受けられたら関連機関に連絡します。
- 家族みんなで家事や育児参加に心がけます。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
子育て相談件数（相談受入体制の充実度）	件	545	600	692	750
子育て環境の向上の満足度	点	3.1	3.2	3.3	3.4
ひとり親家庭への支援の充実の満足度	点	2.8	2.9	3.0	3.1

政策1 健康・医療・福祉の充実したまちをつくる

施策4 高齢者福祉の充実

高齢者が元気で生きがいをもって生活することができるよう、健康づくり、社会参加などを促進するための環境の整備に努めます。

また、介護保険制度を円滑に運営し、高齢者福祉の充実を図ります。

■行政の取り組み

- 高齢者が健やかにいきいきと暮らすための健康づくり事業の推進
- 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための事業の推進
- 高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進
- 住み慣れた地域で生活するためのサービスの充実
- 要介護者・介護者（介護される側・する側）の支援

■地域の取り組み

- 自治会や各種団体による自主的な地域活動に積極的に参加して、高齢者の生きがいづくりの場や機会を広げるとともに、地域の中で高齢者世帯や要支援・要介護者の支援に取り組みます。
- 地域のサロンに参加します。
- 認知症高齢者の見守りに取り組みます。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
介護予防の講習会参加者数	人	580	600	1,184	1,300
ふれあい・いきいきサロン開催自治会数	箇所	35	40	35	45
介護・高齢者福祉の満足度	点	2.9	3.0	3.0	3.2
いきいき100歳体操会場数	箇所	—	—	18	30

基本目標 2 ~やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち~

政策 1 健康・医療・福祉の充実したまちをつくる

施策 5 障がい者福祉の充実

障がいのある人のより一層の自立促進を図るため、個々の状況に適応したサービスの充実に努めるとともに、生活環境の整備と障がいのある人の社会参加の機会の向上を目指します。

また、障がいのある人と行政・支援者が情報を共有し、障がいの有無にかかわらず、地域で助け合いながら、その人らしい暮らしの実現を目指します。

■行政の取り組み

- 障がいの状況に応じた相談体制の充実
- 障がいのある人の社会参加の促進
- 保健・医療・福祉・教育・雇用に関連する分野の連携強化
- 障がいのある人の就労支援
- 障がい福祉サービスの充実

■地域の取り組み

- 働く場を求める障がいのある人を受け入れる環境づくりに努めます。
- 地域で自立した暮らしができるよう支援します。
- 障がい特性を理解し、当事者の視点に立った支援を行います。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
相談件数	件	150	170	147	180
障がい者福祉の推進の満足度	点	2.8	2.9	2.9	3.1

政策1 健康・医療・福祉の充実したまちをつくる

施策6 健全な保険制度の運営

これからさらに進む少子高齢化、人口減少に対応するため、国民健康保険、介護保険、高齢者医療などの社会保障制度の維持を図ります。

■行政の取り組み

- 保険事業の健全な運営
- 介護保険事業の適正な運営
- 社会保険制度の理解の促進
- 保険税（料）の収納促進

■地域の取り組み

- 社会保障制度への関心を高め、制度維持に協力します。
- 保険税（料）の期限内納付に努めます。
- ジェネリック医薬品の利用に努めます。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
国民健康保険税収納率	%	89.3	91.0	90.7*	91.5
介護保険料収納率	%	98.6	99.0	98.9*	99.0
要介護認定率 [*]	%	13.4	14.0	15.4	14.0

※要介護認定率：要介護（要支援）認定の結果、要介護1～5と認定された人を要介護認定者、要支援1、2と認定された人を要支援認定者という。要介護認定率は、被保険者に対する要介護・要支援認定者の占める割合。

※平成26年度値

関連指標の推移	単位	H22	H23	H24	H25	H26
要介護認定者数	人	1,000	1,036	1,090	1,182	1,252

基本目標 2 ~やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち~

政策 1 健康・医療・福祉の充実したまちをつくる

施策 7 地域医療の充実

すべての住民が、それぞれの健康状態に応じて、質の高い適切な医療サービスが受けられるよう、関係機関などと連携しながら、地域医療の確保・充実に取り組みます。

■行政の取り組み

- 適正受診に関する啓発
- 救急医療体制の維持・充実
- 若年者末期がん患者への支援
- 関係機関との連携強化
- 医療体制の維持

■地域の取り組み

- 自らの健康管理ができるよう、かかりつけ医*をつくり、医療機関と密接な関係を築きます。
- コンビニ受診*は控えるなど、地域の良好な医療環境維持に協力します。
- 医療機関は、相互に連携を深め、地域の医療の充実を図ります。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
夜間急病センター利用者数	人	720	650	570	550
地域医療制度の周知	回	2	5	5	8
地域医療体制の整備の満足度	点	2.8	2.9	3.1	3.1

関連指標の推移	単位	H22	H23	H24	H25	H26
救急出動件数	件	1,230	1,386	1,496	1,418	1,459

*かかりつけ医：普段の健康管理、病気の初期治療、大病院での検査や治療を必要とするかどうかの判断、他医療機関の紹介など、個人の体の状態を把握している身近な医師。

*コンビニ受診：夜間や休日など一般診療時間外に軽症患者などが救急外来を受診すること。急病ではない患者が仕事など、自分の都合を優先させて、日中の一般診療と同じような感覚で救急外来を利用すること。

政策2 安全・安心対策の充実したまちをつくる

施策1 交通安全対策の充実

住民の交通安全意識を高め、正しい交通ルールとマナーの実践を基本に、交通の利便性と安全性が両立したまちづくりを進めます。

■行政の取り組み

- 交通安全思想の普及
- 施設の適切な維持管理
- 交通事故箇所把握と原因の分析

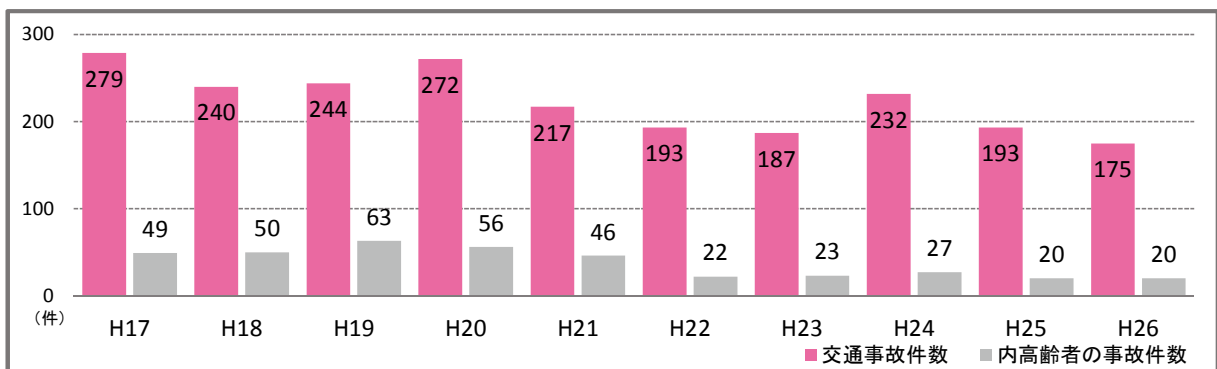
■地域の取り組み

- 地域のボランティアなどにより、子どもの見守りを行います。
- 交通ルールを厳守し、交通安全意識を高めるため、地域主催の交通安全教室等を開催します。
- 自治会の回覧板や標語などで、交通安全に対する注意を促します。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
交通事故発生件数	件	217	200	186	180
高齢者交通安全教室参加者数	人	200	250	582	700
交通安全の推進の満足度	点	2.7	2.8	2.8	3.0

■関連指標の推移



基本目標 2 ~やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち~

政策 2 安全・安心対策の充実したまちをつくる

施策 2 防犯対策の充実

関係機関との連携のもと、防犯意識の啓発や防犯施設の整備などを進めるとともに、住民の自主的な防犯活動を促し、地域に根ざした防犯運動の促進に努めます。

■行政の取り組み

- 防犯環境の向上
- 防犯意識の啓発
- 自主防犯活動の支援

■地域の取り組み

- 犯罪を未然に防ぐため、防犯パトロール・玄関灯の点灯・近隣での声かけ運動・地域での危険箇所の把握など自主的・組織的な活動に地域で取り組みます。
- 子どもは一人で帰らない、「子ども 110 番の家[※]」の場所を把握しておくなど、防犯意識を高めます。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
犯罪発生件数	件	575	500	302	250
子ども 110 番の家の設置箇所	箇所	354	370	300	390
防犯体制の整備の満足度	点	2.8	2.9	3.0	3.1

政策2 安全・安心対策の充実したまちをつくる

施策3 消防・防災体制の強化

町の防災理念「みんなの力で災害に強いはりまをつくる-避けられたはずの犠牲を出さないために-」に基づき、平時から「自らの身と地域は自ら守る」という自己防衛意識の高揚を図り、公共施設の耐震化や市街地の整備を通して、災害に強いまちづくりを推進します。

また、被災直後は、住民相互の助け合いが特に必要とされるため、住民相互が助け合う意識づくりを促進するとともに、災害時には、多くの住民が情報の収集を容易に行える体制を構築します。

■行政の取り組み

- 防災知識の普及と防災意識の啓発
- 建物の耐震化促進
- 防災体制の構築
- 危機管理体制の整備

■地域の取り組み

- 災害に備え、防災用品の準備や、避難場所の確認、防災訓練への参加などに努めます。
- 地域の交流により、避難行動要支援者[※]の状況把握に努めます。
- 隣近所との日ごろからの付き合いを心がけます。
- 自主防災活動に参加するとともに、家庭、隣近所など地域ぐるみで防災意識を高めます。
- 防災マップ[※]を活用し、避難方法を確立し、非常時に助け合える体制を整えます。
- 消防団活動に参加します。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
防災や危機管理に係る講座参加者数	人	30	90	243	300
防災ネットはりま登録者数	人	856	1,500	3,432	4,000
防災対策の満足度	点	2.8	2.9	2.9	3.1
消防・救急体制の整備の満足度	点	3.0	3.1	3.1	3.3

※避難行動要支援者：要配慮者（高齢者、障がいのある人、妊産婦、乳幼児、日本語に不慣れな外国人等）のうち、円滑かつ迅速な避難の確保を図るために特に支援を必要とする人。

※防災マップ：災害予測図（または緊急避難地図）ともいわれ、ある特定の災害（例えば地震災害、風水害）に対して将来予想される災害の種類、規模、範囲等の危険地域を想定し、避難場所や避難路の確保など、災害の軽減のための諸対策を記入した地図。

基本目標 2 ~やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち~

政策 2 安全・安心対策の充実したまちをつくる

施策 4 消費者対策の充実

知識をもち、自ら判断して行動できる「賢い消費者」の育成を図ります。また、複雑多様化し、増加傾向にある消費者問題の対応を強化するため、消費者が頼ることができる一元的な相談窓口を充実し、消費者の最も身近な最前線の窓口として機能させます。あわせて、消費者被害を未然に防ぐための啓発に努めます。

■行政の取り組み

- 消費者啓発の推進
- 相談窓口の充実
- 部署間連携による対応

■地域の取り組み

- 消費者被害を未然防止できるよう、意識を高めます。
- 問題が大きくなる前に相談するよう心がけます。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
消費者問題に関するセミナー参加者	人	155	200	66	200
消費者相談件数	件	71	100	179	200
問題解決件数（問題解決の仲介）	件	0	5	17	20
消費者対策の推進の満足度	点	2.7	2.8	2.9	3.0

関連指標の推移	単位	H22	H23	H24	H25	H26
消費者相談件数	件	92	104	120	163	174

政策3 生きがいをもって安心して働けるまちをつくる

施策1 農漁業の振興

農業では、農地は単に農産物の生産基盤としてだけでなく、自然空間の保全や緑地などとしての活用に着目して維持に努めます。

漁業では、経営安定化を促進するとともに、本荘貝（ウチムラサキ貝）の生息数を回復させることにより、豊かな海の再生を図ります。

また、農漁業を通じて、住民が地場産物に関心がもてるように地産地消を推進します。

■行政の取り組み

- 遊休農地の活用
- 本荘貝の回復に向けた取り組みの推進
- 漁業従業者への支援
- ため池の改修
- 農業・漁業経営の安定化
- 漁港施設の改修
- 新規就農者への支援

■地域の取り組み

- 兵庫南農業協同組合の「いーみんショップ播磨」などの自主販売所を活用し、生産野菜等の販売に努めます。
- 景観作物を栽培するなど、遊休農地を活用します。
- 近隣で獲れた魚を食べて、魚に関心をもつようにします。
- つりのマナーを守るなど、海を大切にします。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
遊休農地の解消（保全管理）	a	1,195.5	900	1,021.7	700
水揚げされる魚種	種	37	37	40	42

基本目標 2 ~やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち~

政策 3 生きがいをもって安心して働けるまちをつくる

施策 2 商工業の振興

商業では、商業集積地として定着しつつある国道 250 号線（明姫幹線）、町道土山新島線・県道本荘平岡線の沿道の商業施設や沿道サービス施設、駅周辺が、活気ある商業・業務ゾーンとなるように、商工会と協力し地域の商業者に対して支援をします。

工業では、商工会との連携により、国県制度の利用促進を図るとともに、環境整備を進め、振興を図ります。

また、企業と住民の交流機会や場の提供を進めます。

■行政の取り組み

- 商業の活性化
- 新製品開発と異業種交流の支援
- 企業立地の促進
- 中小規模事業者の振興（商業経営の強化）
- 企業と住民の交流
- 起業・創業者への支援

■地域の取り組み

- 社会活動や地域活動に参加するなど、企業イメージのアップを図るように心がけます。
- 町内の商店などで買い物をするように心がけます。
- 商工会が中心となり、特産品の研究・開発を行います。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
商業の振興の満足度	点	2.5	2.8	2.7	3.1
商工会の会員数	会員	572	-	527	540

政策3 生きがいをもって安心して働けるまちをつくる

施策3 勤労者福祉の充実

「加古川中小企業勤労者福祉サービスセンター（通称あいわーくかこがわ）」を通じて中小企業の勤労者の福利厚生と、「播磨町労働者福祉協議会」を通じて町内勤労者の福利厚生のそれぞれの充実を図ります。

また、勤労者の居住水準の向上を図るため勤労者住宅資金融資斡旋を行うとともに、中高年齢者、新規学卒者、障がいのある人などの就業支援に努めます。

■行政の取り組み

- 「あいわーくかこがわ」や「播磨町労働者福祉協議会」への加入促進
- 勤労者住宅資金融資斡旋及び信用保証料補助
- 就業支援の推進

■地域の取り組み

- 制度を積極的に活用します。

■まちづくり指標

指標名	単位	現状値	目標値 (H27)	評価値 (H27)	目標値 (H32)
加入数（あいわーくかこがわ）	人	344	390	247	420
加入企業（あいわーくかこがわ）	社	34	37	30	40
加入企業数（播磨町労働者福祉協議会）	社	23	24	22	25
播磨町労働者福祉協議会の行事の参加者数	人	520	600	579	700